

平成17年5月16日

株式会社 武蔵野銀行  
東京海上日動火災保険株式会社

## 確定拠出年金（401k）事業に係わる武蔵野銀行と東京海上日動の業務提携について

株式会社 武蔵野銀行（頭取 三輪克明）と東京海上日動火災保険株式会社（社長 石原邦夫）は、平成17年5月9日（月）確定拠出年金（401k）事業に関し業務提携契約を締結いたしました。今後、両社共同で埼玉県内の企業を中心に確定拠出年金（401k）の普及に努め、お客さま本位の最良のサービスを提供してまいります。

### 1. 業務提携の主旨

武蔵野銀行と東京海上日動火災保険の両社は、確定拠出年金（401k）事業において、武蔵野銀行の埼玉県を中心とした大きな顧客基盤、東京海上日動の中堅・中小企業を中心とした確定拠出年金（401k）受託における豊富な経験ならびにトップクラスの実績といったお互いの強みを活かし、業務提携を行うことがより効果的であると判断し、提携範囲や推進体制等について鋭意検討を進めてまいりました。

このたび、平成14年4月の個人型に続き、企業型（総合型）につきましても以下を目的として確定拠出年金（401k）事業に関する業務提携を行うことで合意し、業務提携契約を締結いたしました。

- (1) 埼玉県を中心に企業の発展に寄与する観点から、両社共同で確定拠出年金（401k）の普及に努め、お客さま本位の最良のサービスを提供する。
- (2) 確定拠出年金（401k）の導入を希望される企業向けに、一つの年金規約で複数の企業を包括する「武蔵野銀行・東京海上日動提携401k総合型プラン」を発売する。このプランにより、確定拠出年金（401k）の導入に要する各種手続きの負担を軽減し、簡便かつ低コストでの制度導入を可能とする。

### 2. 「武蔵野銀行・東京海上日動提携401k総合型プラン」の概要

本プランは、企業毎に年金規約を作成する単独型プランと異なり、一つの年金規約に複数の企業が参加する総合型プランで、業種や地域、資本関係等にかかわらず参加が可能です。このプランに参加することで、中堅・中小企業の皆様にとって確定拠出年金（401k）導入において大きなネックとなっている手続きの煩わしさや、制度導入・運営に関する費用の割高感を軽減できます。

以上

#### 報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 武蔵野銀行  
法人部 島田・飯塚 TEL：048-641-6111（代）内線491・484  
東京海上日動火災保険株式会社  
広報部 祖師 渉 TEL：03-5223-3212

<両社の概要>

株式会社 武蔵野銀行の概要（2004年3月末現在）

創 立 : 昭和27年（1952年）3月  
本 社 : 埼玉県さいたま市  
頭 取 : 三輪 克明  
預金残高 : 2兆7,121億円  
総資産 : 2兆9,327億円  
資本金 : 366億円  
従業員数 : 1,907名

東京海上日動火災保険株式会社の概要（2004年3月末現在）

創 業 : 明治12年（1879年）8月  
本 社 : 東京都千代田区  
社 長 : 石原 邦夫  
正味収入保険料 : 1兆9,042億円（ ）  
総資産 : 9兆771億円（ ）  
資本金 : 1,019億円  
従業員数 : 17,402名  
代理店数 : 69,335店  
営業拠点数 : 130部・支店、629営業室・課・支社  
損害サービス拠点数 : 246か所  
（ ）東京海上、日動火災の2004年3月末のデータ合算

<参考データ>

東京海上日動における企業向け401k制度の実績（平成17年5月12日時点）

- ・受託企業数 : 880社（制度導入済 514社、内定 366社）
- ・コンサルティング業務受託数 : 2,355社

以上